

給与計算

経理ソフトと同様に管理部門での時間の節約になるものです

経理ソフトと同じく年間 4 万円ほどの更新料がかかりますが、法律や税金の改定をいち早くソフトに取り入れたバージョンを送付してくれますので。社会保険労務の知識はほとんど必要なく、定型処理をするだけで給与計算や給与明細の打ち出しができます。出勤時間の入力の手間や転記ミス、をなくすためにはタイムカードとの連動や連携が重要ですが、タイムカードの打刻間違えや、打ち忘れがそのまま給与の勤務時間に反映されてしまいますので、社員の協力も含め、入力ミスが発生しない流れを組む必要があります。当社でも以前は給与計算に 1 日かかっていましたがタイムカードと給与ソフトの利用により、今では税金や出金処理を含めても一人で 2 時間ほどで給与関連の作業は完了します。前年の給与との比較や、給与額を変えた場合の社会保険料の額のシュレージョンなども簡単にできます、役員給与などの節税を行っている場合などは大変役立ちます。ただし、パソコンの中にすべてのデータをため込むこととなりますので、データのバックアップやセキュリティーは会計ソフトの場合と同じように大切になります。

業務や能力評価を含まない単純な給与支給のための仕事については、できるだけ簡素化すべきでその分を営業や余暇への時間を増やすべきです。